

県図なう。

令和3年9月15日 発行
第126号 (毎月15日発行)
http://www.library.pref.kagoshima.jp
Tel : 099-224-9511



鹿児島県立図書館の“今(ナウ)”をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。

鹿児島県立図書館

ホットニュース

「海音寺潮五郎記念文化講演会の開催」

本年度も、海音寺潮五郎記念文化講演会を以下の要領で実施します。
また、今年は海音寺潮五郎の生誕120年でもあります。奮って御参加ください。

- 日時 令和3年10月16日(土)13時30分から15時40分
- 場所 かごしま県民交流センター 県民ホール
- 朗読 鹿児島純心女子高等学校放送部員による海音寺潮五郎作品の朗読
- 講演 佐々木 譲 氏(第142回直木賞受賞作家)
「維新史の視点」
- 申込方法 申込用紙による申込み(カウンターへの持参, FAX, Eメール)
QRコードによる電子申請 電話による申込みも可



【佐々木 譲 氏】

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

※ 詳しくは本館カウンター等に設置のチラシ等を御覧ください。
※ 感染症拡大防止の観点から、変更になる可能性があります。



図書館で探そう、調べよう!

庭の「ヒトツバ(イヌマキ)」について虫を
なんとかしたい

庭の花木の害虫退治方法を調べたいという御相談があり、庭木の特定をするために「花・庭木病虫害大百科」(農山漁村文化協会/編・出版)のシリーズを御紹介しました。

この本は、植物を草花、シクラメン・球根類、ラン・観葉・サボテン・多肉植物・シバ、花木・庭木・緑化樹に大別し、全七巻構成で200種類以上の植物について、それぞれの病気と害虫について詳しくわかりやすく解説しています。図や写真も多用してあるため、非常に分かりやすい本です。

さて、ヒトツバのページを見ていただいた結果、家にあるヒトツバとは違うような気がするとのこと。

そこで、さらに詳しく調べてみると、「イヌマキ」のことを鹿児島の方言で「ヒトツバ」と呼んでいることが分かりました。改めてイヌマキを御案内すると、確かにこの植物で間違いないと確認が取れました。その上で、害虫についての対処法にも辿りつき、安心して帰って行かれました。

鹿児島に生まれ育っても、鹿児島について知らないことはたくさんあります。当然だと思っていた言葉や知識が全国では通じないこともあります。

鹿児島にまつわるいろいろなことを知りたいという方は、当館の2階にある郷土コーナーをご覧ください。たくさんのお本があなたをお待ちしています。

新着図書案内

《一般図書》 9月15日(水)

《児童図書》 9月23日(木)

- 『白光』 朝井 まかて/著 文藝春秋
- 『きちんと知りたい、スポーツバイクメカニズムの基礎知識』 菊地 武洋/著 日刊工業新聞社
- 『心ゆさぶる広告コピー』 岩崎 亜矢/選・解説文
パイインターナショナル
- 『怒りの扱い方大全』 戸田 久実/著
日経BPマーケティング
- 『ウミガメは100キロ沖で恋をする』
菅沼 弘行/著 方丈社

- 『おもわずおもわず』 えがしら みちこ/作
あかね書房
- 『学校が大好きアクバルくん ともだちみつけた!』
長倉 洋海/著 アリス館
- 『オイモはときどきいなくなる』
田中 哲弥/著 加藤 久仁生/画 福音館書店
- 『サヨナラの前に、ギズモにさせてあげたい9のこと』
ベン・デイヴィス/作 杉田 七重/訳 小学館
- 『ラスト・フレンズ わたしたちの最後の13日間』
ヤスミン・ラーマン/著 代田 亜香子/訳 静山社

催し物の御案内

○一般閲覧室ミニ展示

10月1日(金)～10月31日(日)

「『あなたの“推し”は何ですか①』展」

人はそれぞれに趣味(推し)をもっていると思います。そこで、今回はいろいろな人の“推し”に関する本を紹介いたします。あなたの“推し”が増えるかもしれません。

○児童文化室ミニ展示

9月23日(木)～10月22日(金)

「『あかちゃん、こんにちは!』展」

10月10日は「赤ちゃんの日」です。赤ちゃん向けの本や、赤ちゃんが出てくる本を紹介いたします。



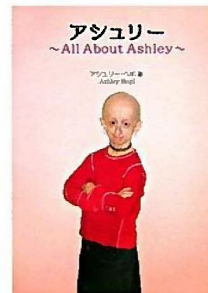
図書館職員のつぶやき

県立図書館に赴任したときに思い出したことがある。それは、50年くらい前のことになるが、母に連れられて書店に行き、「モモちゃんとかあかね」という絵本を購入し、作者の椋鳩十先生からサイン入りで手渡していただいたことだ。椋先生が館長を務めた図書館で、今、自分が働いていることに、勝手に「縁」を感じている。ここまでの出来事から、さぞかし本好きになったかと思われるかもしれないが、恥ずかしなから、図書館で働くまでは、一度も図書館を利用したことが無かった。だんだん図書館のことがわかり、はじめは驚きの連続だった。閲覧室に並んでいる本はほんの一部で、ほとんどが書庫にあること、明治時代からの新聞がマイクロフィルムやパソコンで閲覧やコピーができること、調査相談(レファレンス)という調べ物のお手伝い(資料の紹介)をしてもらえること、県内の公共図書館等に本を貸出(貸出文庫)していること、そして、様々な郷土資料が書庫の中にたくさんあることにびっくりした。おりしも、現在、貴重資料紹介展が正面玄関ロビーで開催中である。これをきっかけに、たくさんの人に図書館の奥深さを知ってもらいたいと思う今日この頃であった。

県立図書館に届いた「宝本」エピソード

今回紹介していただいた宝本は、アシュリー・ヘギ/著の『アシュリー～All About Ashley～』[フジテレビ出版、扶桑社(発売)]です。

私が勇気づけられた本です。落ち込んでいるときに母が貸してくれた本です。この本を読むと、アシュリーの前向きに生きようという思いが分かります。読み終わると母と感想を伝え合いました。母も勇気づけられたそうです。アシュリーのその後が気になって調べると、亡くなっていました。とても悲しい思いをして泣いたこともありますが、アシュリーの思いを忘れず、前向きに一生懸命に生きようと思いました。私も誰かを勇気づけられる人になりたいです。



図書館クイズ

にじいろのほん『おにぎり』平山英三/ぶん
平山和子/え (福音館書店) からのクイズです。

あつあつおにぎりのなかみはなあに?

- ①さけ ②うめぼし ③こんぶ

ヒント

すっぱーい

だよ!

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、10月14日(木)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「①いし」でした。

たくさんのお返事がありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
9月	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	1	2
10月	3	4	5	6★	7	8	9
	10	11	12	13★	14	15	16◆

○ 開館時間 火曜日～土曜日:9時～21時
9月末までは、20時で閉館いたします。(児童文化室は19時まで)

日曜日・祝日(白塗):9時～17時

○ 9月末まで学習室、休憩室及び研修室は閉室といたします。
■は、休館日

★は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)

◆は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)

◇は、一般閲覧室新着図書の日(9月15日,9月30日,10月15日【予定】)

□は、児童文化室新着図書の日(9月23日)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、変更になる可能性があります。